

「私のしごと館」について

早期離職者や学卒未就職者、フリーターを含めた若年者を中心として、職業意識の形成、適職の選択からその後の職業生活を含めたキャリア形成を支援するため、以下の事業を総合的に行う中核的な施設として、平成15年3月に開館。同年10月から本格オープン(京都府関西文化学術研究都市)。

展示・体験事業

- 関係業界団体等の協力を得ながら、
- ①「職業人として必要な意識・心構え」の理解
 - ②「ものづくり」や「サービス」等約40職種の実体験
 - ③プロの職業人による実演・実技の見聞、挑戦の機会を提供

機械工作の仕事の体験風景



職業体験や職業適性検査、キャリア・コンサルティング等を組み合わせたコース設定等を通じた連携

職業適性検査・職業情報の提供、キャリア・コンサルティングの実施、セミナーの開催等

個々人の適性に
応じた進路・職業
選択等の実現

利用状況

- 平成15年3月の開館以降、平成18年1月までに96万人(平成15年度:29万人、平成16年度:36万人、平成17年度:30万人)を超える来館者。
→ 稼働率(職業体験施設)は、昨年度で70%(昨年の全国主要ホテル客室稼働率は74%)
- 学校・教育委員会関係者への誘客、説明会等を実施した結果、本年1月時点の来館予約(平成19年3月まで)は16万人を超え、昨年度の同時期と比較して、4万人超。
- 昨年度実施した利用者アンケートによれば、回答者の8割以上から、「さまざまな職業に関心を持つようになった」、「さまざまな職業の理解が深まった」などの高評価。